



わたしのおすすめ

城下町発見! 「出雲街道 城東まっぷ」



城東まちづくり協議会 会長
佐山 基さん(林田)

江戸時代は津山藩主森忠政に始まった津山の城下町。当時の面影を残す城東地区の住民が知識と知恵を結集してその魅力を引き出し、1枚の地図にまとめました。イラストや写真で様々な見所や4つの散策コースを紹介しています。

そこに実際に住む人が地域を見直し、自らが地域づくりを行っていく。そんなまちづくりをめざし、きっかけになればと行いました。

メンバーは城東地区に住む人を中心に商工会議所の青年部や一般市民など約20人。実際に町を歩きながら半年の間に20回近くの会合を開き

城東地区の情緒あふれる魅力が満載の「城東まっぷ」▶



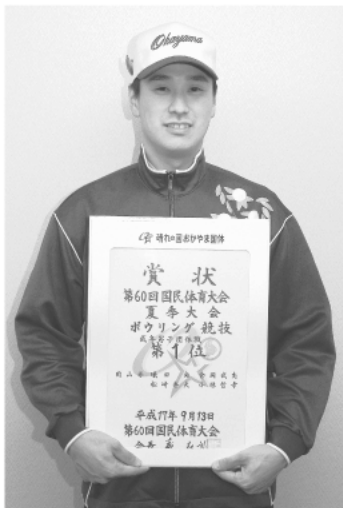
ました。すると、ふだん意識していなかった城東地区の良さを次々と再発見。そのため、掲載する場所の選定にはたいへん苦労しました。

日本の古い町並みを訪れると、出格子やのれんなどその地域の風土に根付いた特徴が必ず紹介されています。そこで私たちは城東の“売り”を考え、地区内を南北に並ぶ13本の小路に注目。今も昔と変わらない道幅の小路それぞれの名前と由来を解説しています。

部数に限りはありますが、箕作家旧宅、作州城東屋敷、城東むかし町家に置いています。この城東まっぷを手にも城下町の雰囲気を楽しみながら歩いてもらえればと思います。

問い合わせ先 城東まちづくり協議会(つやま市民活動センター内) ☎32-0188

ほっと情報



岡山国体夏季大会 ボウリングで団体優勝!

9月13日、岡山国体ボウリング成年男子団体戦で磯田尚さん(山方)が所属する岡山県チームが優勝しました。この競技で岡山県が優勝するのは初めて。磯田さんは「選手間の雰囲気がとても良く、最高のチーム戦ができました」と喜びをあらわしていました。



好きなプロゴルファーは? 不動裕理さんを尊敬しています。キメのパターが確実で、すごい技術にあこがれます。今後の課題や目標は? 高校に入学し、一般のゴルファーも参加する日本女子アマチュアゴルフ選手権大会に出場、入賞することです。また横峯さくらさんや宮里藍さんと最終組を回れるような選手になりたいです。



まだあどけなさの残る藤本さんの口から伝わってきたのは、これまでの成果以上にゴルフを心から楽しんでいること。自然体でゴルフに向き合うその姿勢から大きな可能性を感じ取れました。

山だいき！



わたしも
ひとつと

市立図書館の
蔵書を
増やして！

アルネ・津山にある市立図書館には、あまり本がないですね。場所が狭いので仕方ないかもしれませんが。(小原・男性)

市立図書館では利用者のみなさんの要望に応じて計画的に資料の収集に努めています。平成16年度末で蔵書数は21万594冊。そのうち7割をいつでもみなさん



んに見ていただけの状態にしています。残りの3割は書庫にあります。残りの3割は書庫にありますが、ご要望に応じて出すことができません。
また、市立図書館のほか加茂町、勝北、久米の各図書館も合わせると、蔵書数は31万7,021冊。ご利用の図書館にない場合でも取り寄せられます。
さらには県立図書館や県内の公立図書館が所蔵している場合でも取り寄せ、お貸しできます。
お探しの本が見つからない場合は、お気軽に職員にお問い合わせください。
市立図書館 24・2919

未来をひっばる 津山人

楽しめるゴルフで頂点をめざして

藤本麻子さん(津山東中学校3年)



しなやかなフォームから打ち出されるショットは白球を天に突き刺すように飛ばします。今回は、15歳にして一流ゴルフの世界に挑んでいる藤本麻子さん(国分寺)です。

今年8月に行われた全国中学校ゴルフ選手権大会で初めて優勝されました。出場枠2人という各地方での厳しい予選を勝ち抜いての今回の出場。全国から集まった21人の頂点に立ち、クラブハウスに戻るカートの中では思わず涙があふれたとか。
全国大会への挑戦はこれで4回目。優勝の瞬間、これまでの練習でのつらいことがす

べて飛んでいきました。自然に出た涙だったと思います。

ゴルフを始めたきっかけは、父の影響が大きいです。よく父に付いてゴルフ場に行っていたのですが、小学4年のときに初めてクラブを持ってコースを回りました。そのときは苦しかったです。楽しめました。それから5年目。いまではアマチュアゴルフの頂点をめざすまでになり、厳しい練習風景が想像できます。

ほとんど毎日が練習です。ショット練習やランニングなどを行い、月に10日はコースを回っています。特にいまはパターが課題です。毎日の練習ではしんどいこともありませんが、その中にも楽しさを感じられます。
ゴルフのどこに楽しさを感じますか？
ショットやパターが思い通りになったときの満足感や、勝ったときの喜びです。